

保健衛生情報

地域のみなさんの健康と暮らしに役立つ情報紙

【ご案内】 保健衛生情報は、南部健康福祉事務所(草津保健所)ホームページに掲載しています。
⇒ <http://www.pref.shiga.lg.jp/e/k-hwc/index.html>

平成29年3月1日(水)から3月7日(火)は 子ども予防接種週間です。

4月からの幼稚園、保育園入園・小学校入学に備えて、

- ・ 母子手帳で必要な予防接種が完了しているかを確認しましょう。
- ・ 接種を完了していない予防接種は、接種完了しておき、病気にかかるのを未然に防ぎましょう。

昨年は、はしか(麻しん)の流行がクローズアップされました。はしか(麻しん)は「麻しんに関する特定感染症予防指針」において、平成27年にWHO(世界保健機関)から認定された麻しん排除状態の維持が目標に掲げられています。この「麻しん排除状態の維持」のためには、予防接種率の維持向上が必要であり、「麻しんに関する特定感染症予防指針」において定期接種(1歳時、小学校入学前)の接種率が、それぞれ95%以上という目標値が明示されています。



短縮ダイヤル

小児救急電話相談 #8000

または 077-524-7856

休日や夜間のお子さまのケガや急病で、病院へ行った方がよいか判断に迷ったとき、ご利用ください。臨床経験のある看護師または保健師がアドバイスします。

| | | |
|-----|----------------------------|----------------------------|
| 相談日 | 平日および土曜日 | 日曜日、祝日および年末年始(12月29日～1月3日) |
| 対象者 | 午後6時～翌朝8時 | 午前9時～翌朝8時 |
| | 県内に在住の15歳(中学生)の子どもと、その家族 等 | |

※この電話相談では、診察や治療はおこないません。

3月24日は世界結核デー

※この日は細菌学者のロベルト・コッホが結核菌の発見を発表した日です。

結核は、結核菌の感染によって起こる感染症です。
薬によって治る病気ですが、咳などを介して身近に接している人に感染を伝播する可能性があります。

- ・「咳が2週間以上続く」
- ・「タンが出る」
- ・「急に体重が減る」
- ・「体がだるい」



といった症状がある場合は早めに医療機関へ相談しましょう。

また、住民検診や職場検診で毎年定期的に胸部レントゲン撮影を受けることは肺結核の早期発見に役立ちます。

長引く咳は赤信号!!

毎年4月～6月は狂犬病予防週間

狂犬病とは

狂犬病はすべての哺乳類に感染することが知られており、人も動物も発症するとほぼ100%死亡します。国内でも狂犬病予防法が制定される1950年以前、多くの犬が狂犬病と診断され、人も狂犬病に感染し死亡していました。その後、犬の登録、予防注射、野犬等の抑留が徹底されるようになり、狂犬病を撲滅するに至りました。

現在、日本では、犬などを含め狂犬病の発生はありません。しかし、日本の周辺国を含む世界のほとんどの地域で依然として発生しており、日本は常に侵入の脅威に晒されています。

犬を飼っている方

狂犬病予防法に基づき、犬の飼い主には以下のことが義務付けられています。

- ・市に犬を登録すること。
- ・犬に毎年狂犬病の予防注射を受けさせること。
- ・犬に鑑札と注射済票を付けること。

*****詳しくは市の窓口でお問い合わせください。*****

草津市生活安心課 TEL:077-561-2340
守山市環境政策課 TEL:077-582-1154
栗東市環境政策課 TEL:077-551-0341
野洲市環境課 TEL:077-587-6003

編集 後記

3月です。そろそろ花の便りが聞こえてくる頃となりました。
今月号の巻頭は予防接種週間をお知らせしました。保育園や幼稚園などの集団生活では、様々な感染の機会が少なくありません。このため、集団生活が始まる前のこの時期、予防接種の確認を呼びかけています。法定予防接種について必要な回数が接種できているか母子手帳で確認してください。

